中

はじ 8

研 修今 旅月 行は に広 出島か県 け福 ま山 し市 た~ 泊二日 で

日

都 駅 合

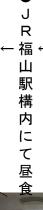


自 鞆 由の - 散津 策ミ ュ ジ ア ڵ 見学

鞆 の 浦 景 勝 館 に て 夕 食

二日 目

玉 宝 明 王 院 学



山 - 城 ← 博 物 館 学

駅 到 着、 解 散 行って

貴のあ立に足て 重町るちは利発鞆 な並場寄「尊展の 地み所るい氏し浦 域がでなろがては どは鞆き 。、丸のた瀬 ま歴事浦港戸 あ範 た史件で町内、的」挙で海 すわ幕人で兵す航 た末物坂し りょと本た室の町 現昭ゆ龍り町要並 存和か馬 、時所み す初り達幕代と る期のが末にし

| 広島県福山市へ研修旅行に出かけました。| 空気も海水も澄む二月。年に一度のお楽し二|| 月十六 土)・十1 | 広島県

O 1



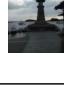
史太もお分たなじ有坂 。いた名本 面こな龍 れ く 🗁 地 見がでうれにポ る密町もす訪 だ集中のぎれョけしをでてて」

ュ |最的田勉り廻 ジ近建家強 鞆て っにの利アリ築住に散る町白と鞆馬 た向浦用ムノ物宅な策広自いはのや でけのさはべはやりしさ体町 すて資れ蔵|迫岡まなでがだ『で画 の産てのシカ本しが、小な観す「 取のお空ョが家たら町さぁ光が崖 り「り間ンあ長組保、をさり屋 組保 み存空利れま門 間用たしな しかだし鞆たど てらけ美の °の ŧ で術津ま









。建 屋 築や徒と化実上 を寺歩いさ際の

でて十しい感で

興っな館ミた歴





1

Ш

市

実相 史

た就にをしています。

雰て特めめ

わ

る

しど港浦がわたこ」。停る

懐ものし

か呼地帆待しば理をついれ的休た

ことそ

のの船変

泊の

瀬来

こ気のあるといった。

て景待

元ることのであることのであることの対した。

満の

し にを風かち風潮れ

出

深景見

能

がを堪

ま出ま来

ح

光

るさ王現日堂 の建は藩成城のヶ庭所学裡にのす建五ヶヶ修 `市歴る築重所所旅 ・古式なは見 つあ 一 定 市 内 の で 観

しる 二た場見庫ら院存本 化をな方にれ和し城江に目が建し書の史最様塔目 出のはた二た主戸あは特てた院重来解様建〇゜で時る福徴ら書な要 で時る福徴ら書な要文ののど 説々物年現あ代福山的れ院ど建化建一が宝 山駅でてなを築な物 す戦のた徳城周面おど見物どで「る指し 災城城川を辺白りは学にのあ折「定後」で譜見でか、、し指解る衷明さ 福備代学昼っ崖高ま定説本様王れ 昭山後のし食たを低しさを堂」院で 和城一臣ま後で背差たれ聞

年館石野福の の勝山目 文市々の中さ昭でがは前所園にを での在っ `し `す景の °てき 四博〇

一 紀

7

児ろ対い州

いわれる有名人は、丸」に乗船しているなった『いろは、が衝突し、の蒸気船「明光もの、

はいは

幕

?た丸鞆

事のと

末件浦蒸

わ学 ども歴 をと史 が 守 勉 福 的 強山資 きでし城料 福まにが 大山しまあ 変のたつり、

(八〇イ) いは② イ) 風 一 徹 船 ①

麦る焼特西雲い底

郷

隆

坂

 \bigcirc

陸

奥宗

で 酎 産

と何を原材料とし品として知られて

てい

る保命酒

作

ら

井 弘

嬰②…姆巫のメレムの吾三十三第

イ

Ŧ

掲載します♪









計

ルン旧光の一で気 「御船宿いろは」前で記念撮影♪ す来たな。、所い 韅 中 村 設